



2011年度 第2四半期決算概要説明

2011年11月7日
カルソニックカンセイ株式会社
取締役社長兼CEO 呉文精

11年度 第2四半期 決算概況 4-9月累計



(億円)

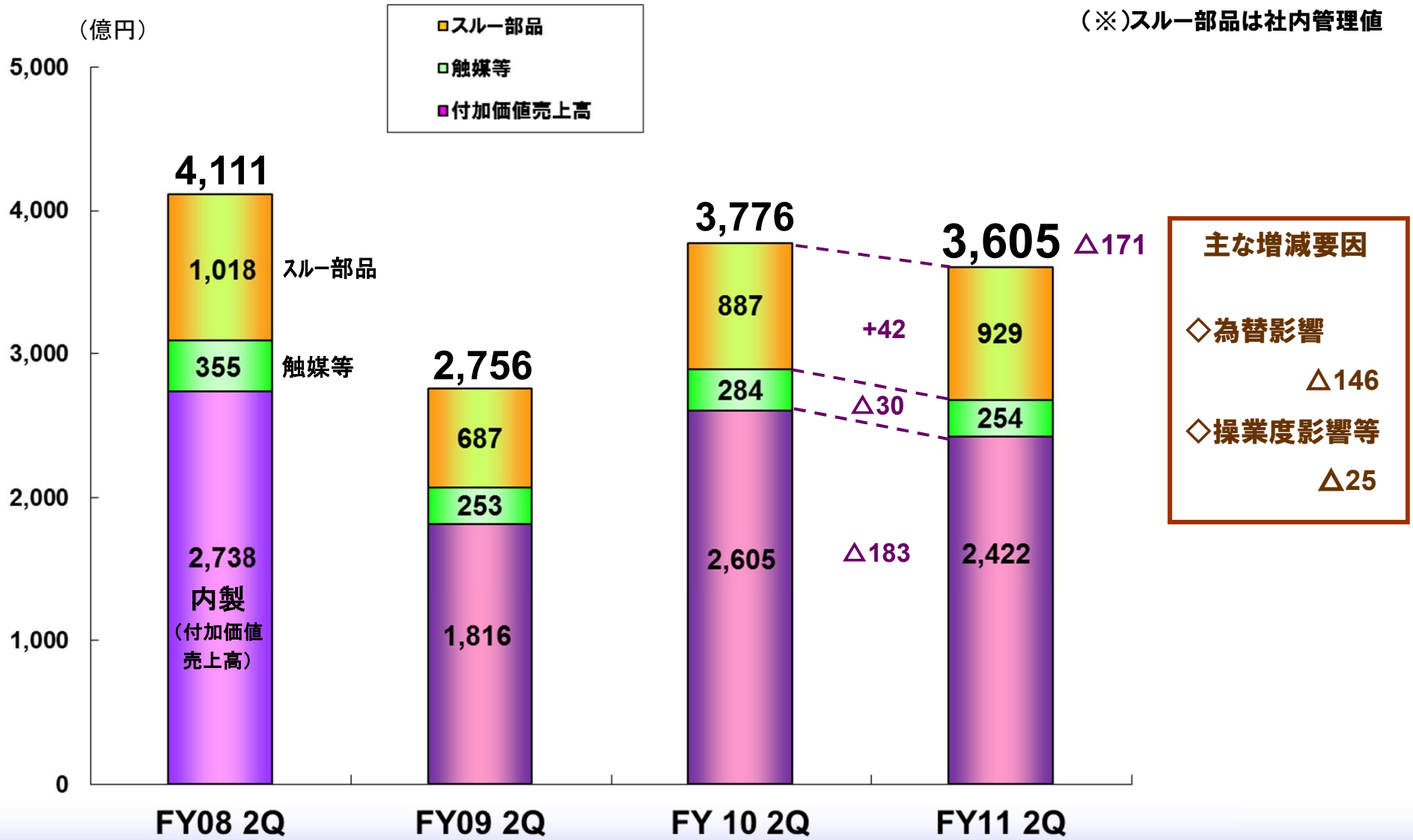
	10年度上期実績 (A) (10/4~9)	11年度上期実績 (B) (11/4~9)	増減 (B)-(A)
売上高 (付加価値売上高)	3,776 (2,605)	3,605 (2,422)	△171 (△183)
営業利益 ※(営業利益率)	93 (3.6%)	79 (3.3%)	△13 -
経常利益 ※(経常利益率)	85 (3.3%)	85 (3.5%)	0 -
四半期(当期)純利益 ※(四半期利益率)	46 (1.8%)	46 (1.9%)	0 -

※利益率は付加価値売上高をもとに算出

為替レート	ドル	88.9	79.8	△9.1
	ユーロ	113.8	113.7	△0.1



売上高推移 4-9月累計

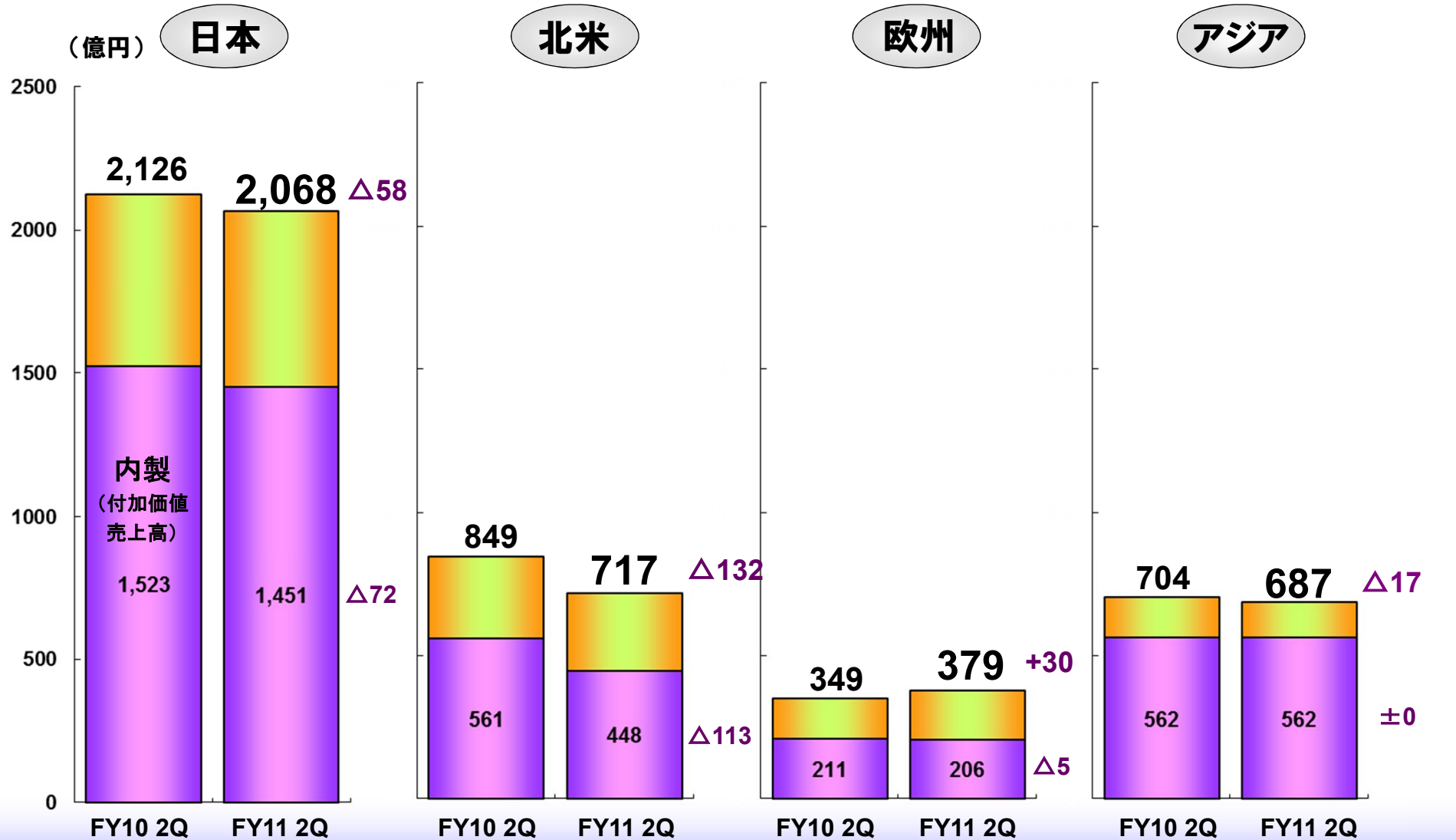


モジュール売上高比率=モジュール売上/全売上×100



売上高推移 <地域別> 4-9月累計

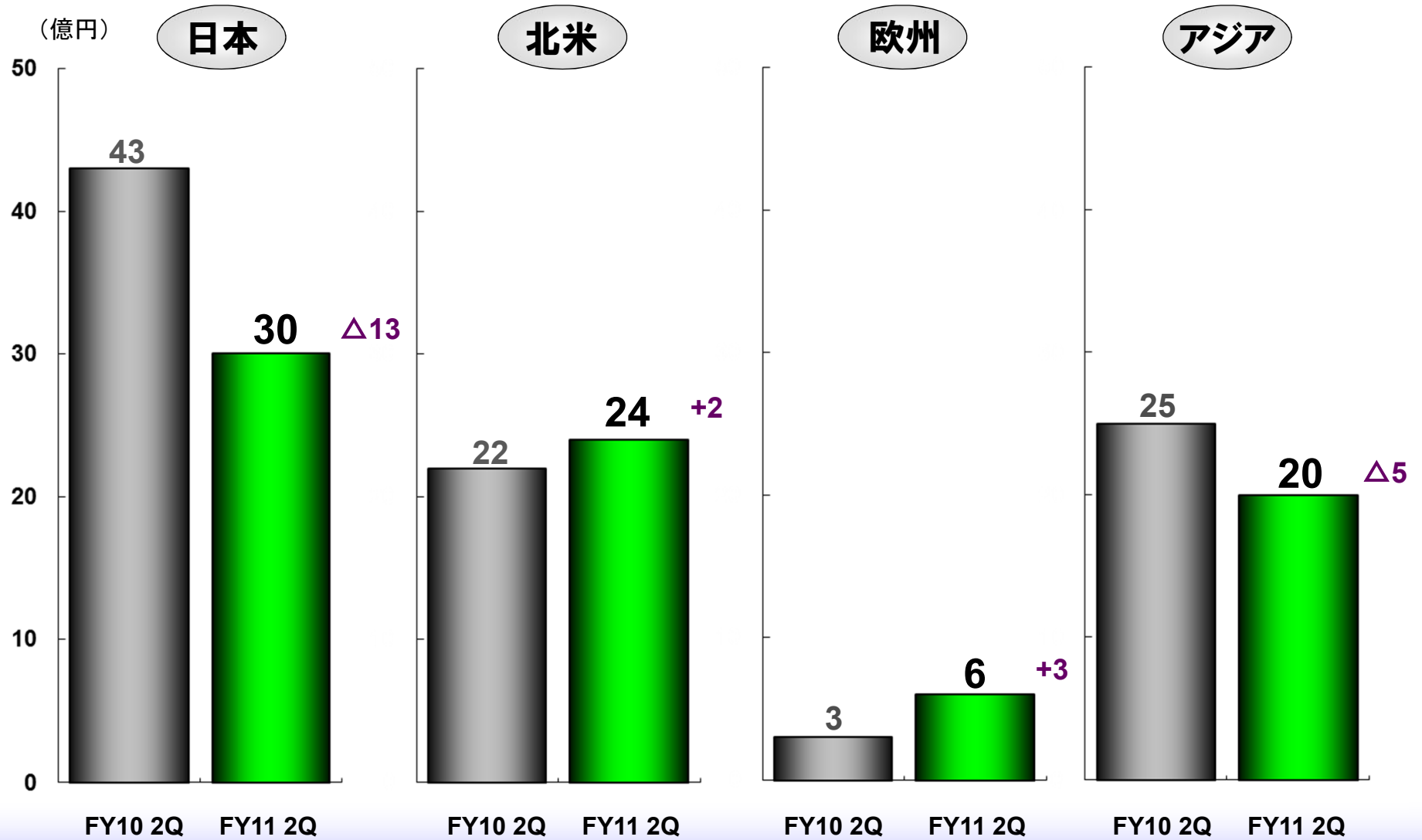
(※)スルー部品売上高は社内管理値



※アジアはインドを除き1-6月累計

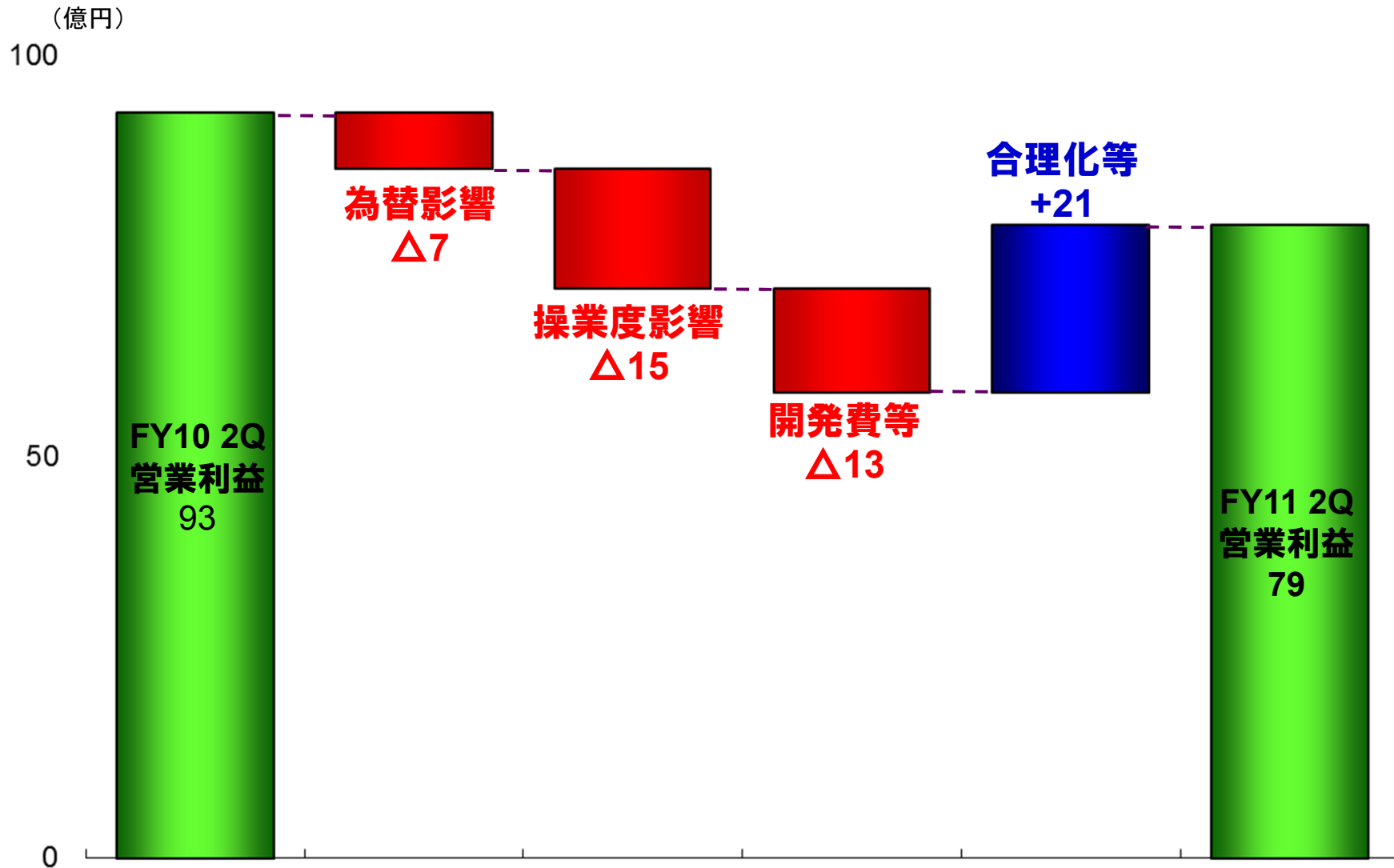


営業利益推移 <地域別> 4-9月累計



※アジアはインドを除き1-6月累計

營業利益 增減要因 <FY10 2Q vs FY11 2Q>



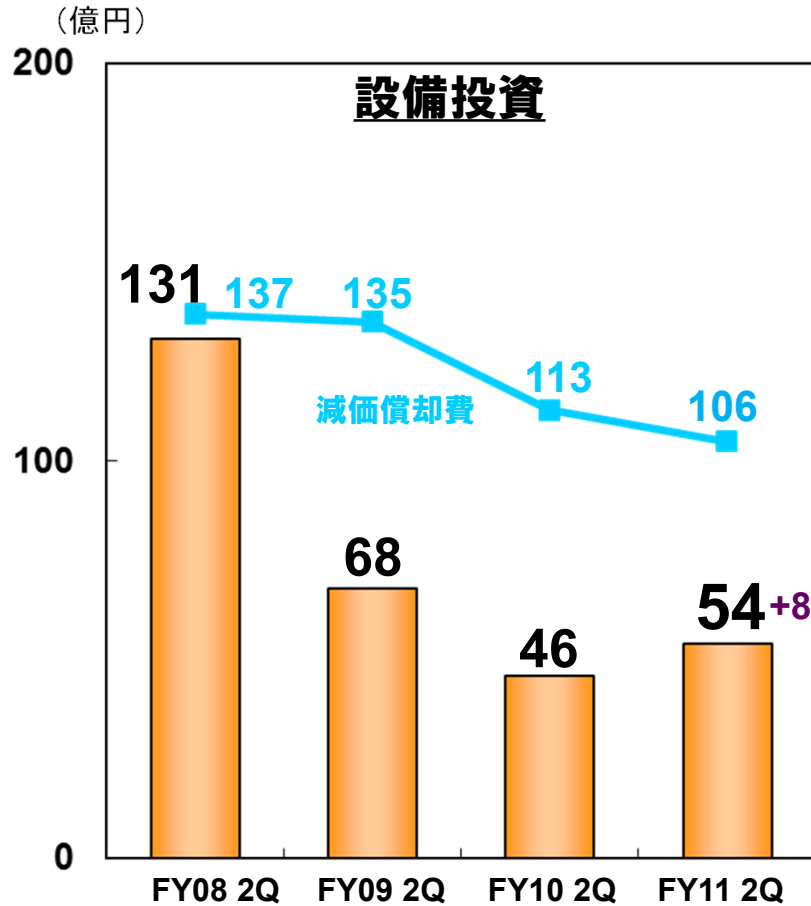


經常利益、当期利益 4-9月累計

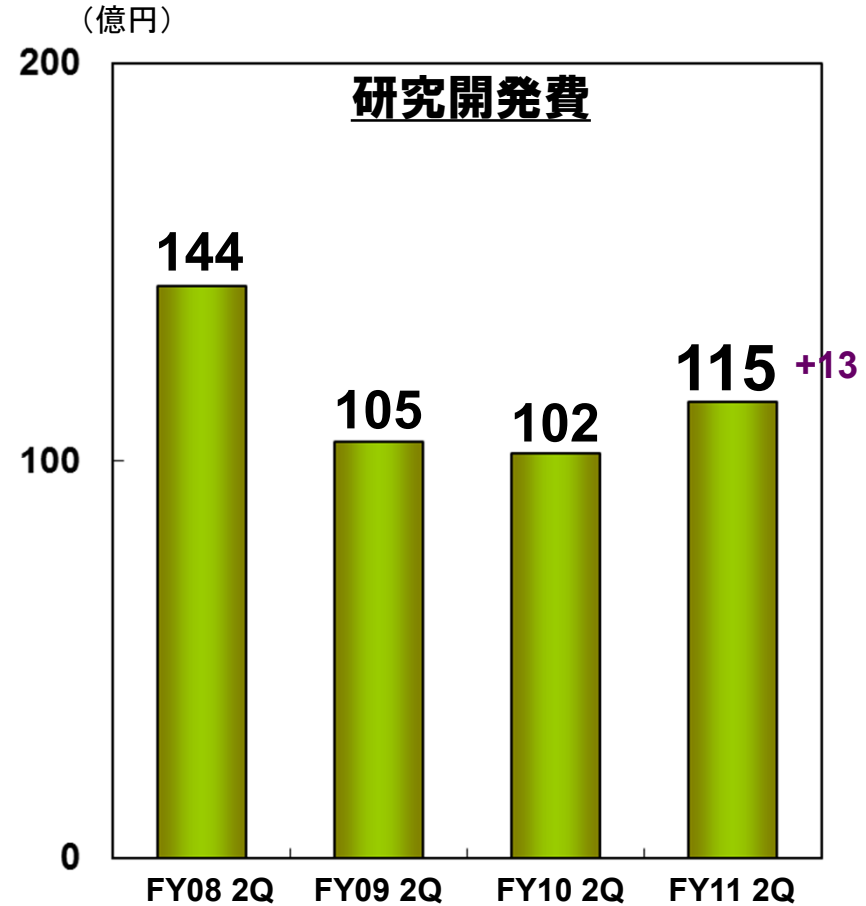
	10年度 2Q	11年度 2Q	内容(FY11 2Q実績)
營業利益(損失)	93	79	
營業外損益	△7	6	デリバティブ収益 20、持分法投資利益 5、為替差損 △23
經常利益(損失)	85	85	
特別損益	△19	△16	災害による損失 △11 減損損失 △3
税引前利益(損失)	66	68	
税金等	△21	△22	
四半期(当期)純利益(損失)	46	46	

設備投資、減価償却費、研究開発費

4-9月累計



売上高比率 (付加価値売上高) 4.8% 3.7% 1.8% 2.2%



売上高比率 (付加価値売上高) 5.3% 5.8% 3.9% 4.7%

下期の見通し



リスク

- タイ洪水被害の拡大
- 円高基調の定着
- 欧州の金融不安に伴う全需の減少懸念

オポチュニティ

- グローバルでの下期増産
- MTCR活動によって、大幅増産を利益に直結

2011年度 業績見通し

期初から変更なし



(億円)

	10年度実績 (A) (10/4~11/03)	11年度予想 (B) (11/04~12/03)	増減 (B)-(A)
売上高 (付加価値売上高)	7,482 (5,211)	7,900 (5,382)	+418 (+171)
営業利益 ※(営業利益率)	195 (3.7%)	210 (3.9%)	+15 -
経常利益 ※(経常利益率)	187 (3.6%)	200 (3.7%)	+13 -
当期純利益 ※(当期純利益率)	156 (3.0%)	210 (3.9%)	+54 -

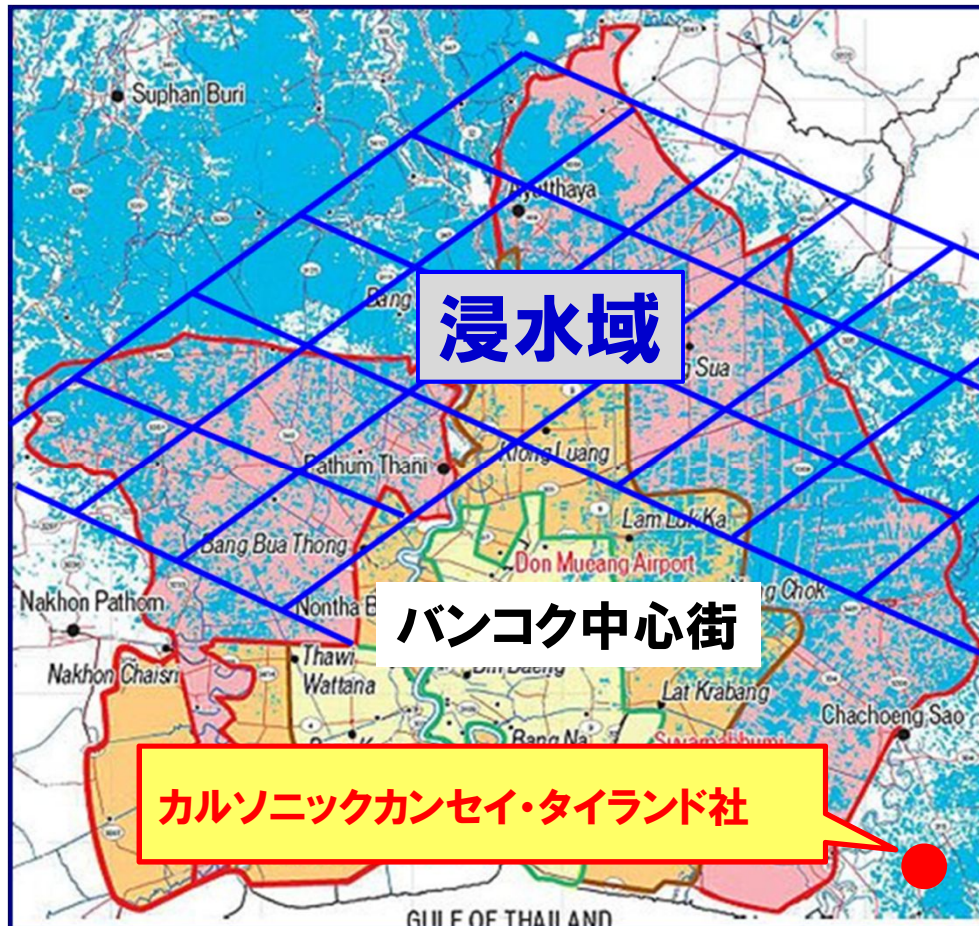
※利益率は付加価値売上高をもとに算出

設備投資	151	186	+35
研究開発費	210	233	+23
償却費	221	207	△14

タイの洪水影響



◆ バンコク付近の浸水の状況



- **カルソニックカンセイ・タイランド社は、浸水等の被害なし(11/7時点)**
- **生産工場では生産継続
一部製品は、日本等で代替生産を検討**
- **サプライチェーン回復に向けて取引先と連携**
- **業績影響は今後精査**



- ・本資料に記載されているカルソニックカンセイ(株)の計画、戦略、意見等のうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、経済情勢、市場の動向、為替の動向等重要な要素の変動により、見通しとは異なる結果もあり得ることもご承知おき下さい。
- ・本資料に掲載されている事項は情報提供を目的とするものであり、投資勧誘を目的としているものではありません。
- ・この資料の著作権はカルソニックカンセイ(株)に帰属しております。
無断転載・複製することを禁じます。